

伊藤先生の  
街かど診療室  
Q & A

眼科手術と年齢について

眼科の手術は白内障手術と思われ、一般的な手術で、年齢が関係ない。しかし、世界に目を向けると、失明原因疾患の1位は白内障です。でも、世界が明るくなり、周りの方たちと見え方が共有できる素晴らしい。失明の恐怖からの脱却を考えると、私はどうしても手術を勧めます。

白内障においては手術をするほとんどの人は視力が向上します。ただ、年齢を気にされて手術を受けない方も時々見られます。以前、顔面のガンで、両目を取るが取らないかの患者さんに対して、片目を残したことがあります。



**伊藤 勇**  
保谷伊藤眼科院長  
大学病院で最先端の眼科医療に携わってきた眼科専門医。地域の医院との連携を積極的に図っている。

☎ 042-439-8123  
西東京市北町 1-6-1  
レッツビルディング 3F  
<http://www.itoganka.com/>

■科目：網膜硝子体疾患手術、緑内障手術、白内障手術、眼科一般診療

■時間：水・土曜午後、日曜、祝日は休診  
※緊急手術は随時対応 ※月・金曜午後は予約優先

	月	火	水	木	金	土	日
9:30 ~ 12:30	○	○	○	手術	○	○	/
14:00 ~ 17:00	検査・診療	手術	/	手術	検査・診療	/	/

受けられます。「もう歳だから家族に迷惑をかけないで」と言われる方も、患者さんは「目を残すので」と言われる方も、家族のしつこい勧めが、おかげで孫をからかえたよ」と言ってくれたらいい。

結果、1年半後に残ったガンでなくなったのです。患者さんは「目を残すので」と言ってくれたらいい。

可能性があれば、年齢が幾つであろうと白内障、緑内障、硝子体の手術を積極的に取り組んでいます。